

### 現在の担当業務は

診療材料や消耗品などの病院内に必要な物品の調達・管理や光熱水費、職員被服費、入院患者の寝具や医療機器の賃借料などの病院運営に関わる様々な経費の支払い手続きを行っています。各部署からの「〇〇が壊れた」「急に〇〇が必要になった」という連絡に対応するなどイレギュラーなこともよく起こります。全てが必要不可欠な業務ですが、特に物品の調達については患者さんの診療に大きく影響するものもあるため、日々責任感を持って働いています。

### 県職員になって良かったこと、感じたギャップは

入庁前は黙々とデスクワークをすることを想像していました。しかし、看護師や薬剤師、作業療法士など多職種の職員と関わることも多く、物品の管理という担当業務の影響が院内を巡り回っていることもあるため、元々のイメージとは大きく違っていました。



休日の様子（家族と旅行）



物品を運ぶ様子

### ワーク・ライフ・バランスは

自分の業務予定に合わせて年休や夏季休暇など計画的に取ることができます。まとまった休みを取ることもできるので、普段は鶴岡市で生活していますが、米沢市にある実家に帰省して数日家族と過ごすことも多いです。姉や弟とカフェに行ったり、祖母の家に遊びに行ったりしています。

### 県職員に興味がある方へメッセージを

病院経営職は、病院専門の事務職員として病院運営を支える仕事のため、最初は専門用語など分からないことも多くあります。しかし、多職種の職員との関わりの中で少しずつ用語も覚え、病院経営職交流会を通して同じ職種の仲間たちと高めあって成長していける魅力的な職種です。一緒に働けることを楽しみにしています。



### 坂野 紗旺

こころの医療センター総務経営課  
(令和4年度採用)

### ある1日の流れ



8:30

メール・スケジュールのチェック

9:00

各部署からの請求物品の取りまとめ、発注作業

11:00

納品物の検品、各部署への払い出し作業

12:00

お昼休憩

13:00

破損した物品の点検、業者へ修理依頼

14:00

経費支払いに係る書類作成

17:15

業務終了